

B コース① 【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

| | | | | | | |
|---|---|-------------|-----------------|--|--|--|
| 企業名 | 株式会社F. A. T | | | | | |
| 所在地 | 東京都葛飾区奥戸四丁目 20 番 24 号 | | | | | |
| 業種 | (R) サービス業 | | | | | |
| 常用労働者数 | 9 名 | | | | | |
| 事業内容 | コンサルタント事業、大手キャリア販売事業 | | | | | |
| ホームページ | http://www.fat-2022.co.jp/company.html | | | | | |
| 1 ニーズ調査 | | | | | | |
| ① 実施日 | 令和 6 年 10 月 11 日 | | | | | |
| ② 方法 | 調査票を都内に勤務する全社員に配布 | | | | | |
| ② 回収率 | 対象者（都内勤務全従業員） 9 名のうち回収数 8 名 回収率 88.9 % (回収数／対象者) | | | | | |
| ④ 調査結果概要 | <p>(調査により明らかになった課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について 介護をした経験がある社員が 1 名いた。 今後の従業員の介護見込みについて 今後 5 年間のうちに介護する可能性が少しあると答えた社員が 3 名いた。 就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について ほとんどの社員が制度があるかどうか知らないと答えた。 介護と仕事の両立に関する不安について 公的介護保険制度の仕組みや社内の介護に関する制度もよくわからないので、近い将来介護と仕事の両立に関して漠然とした不安があると答えた人が多かった。 介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について ほとんどの社員が、介護休業や短時間勤務制度などを利用し、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立したいと答えた。 | | | | | |
| 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 | | | | | | |
| ① 設置日 | 令和 6 年 10 月 4 日 | | | | | |
| ② メンバー | 総計 3 名（うち都内勤務の従業員 2 名） (メンバー内訳) 社長、男性社員、女性社員 | | | | | |
| ③ 運営状況 | 開催日 | 開催時間 | 検討内容 | | | |
| | 10 月 4 日 | 10：30～11：00 | 活動内容及びスケジュールの確認 | | | |
| | 10 月 16 日 | 10：30～11：00 | 調査結果概要説明、取組案の提示 | | | |
| | 11 月 1 日 | 10：30～11：00 | 取組案について意見交換、確定 | | | |
| 3 策定した取組計画（内容及び取組時期） | | | | | | |
| 令和 6 年 12 月～ 定期的な個人面談の実施（年 1 回程度） | | | | | | |
| 令和 6 年 12 月～ 介護と仕事の両立に関する研修の実施（年 1 回程度） | | | | | | |